

# 旧阿蘇小学校・旧米本小学校・旧米本南小学校の利活用を検討するための市民ワークショップ便り⑤

3つの旧小学校の利活用のイメージを市民ワークショップで検討することになりました。5回にわたるワークショップの模様をお届けします。

## 第5回ワークショップが開催されました！

14名  
が参加

日時：2022年9月25日（日）10時から12時  
場所：やちよ農業交流センター

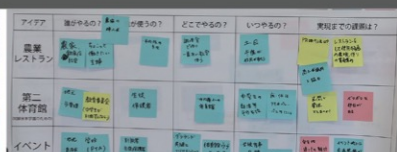
### ワークショップ4回目の振り返り

まず、4回目のワークショップの振り返りを行いました。前回のワークショップでは、これまでの議論を踏まえて提示した旧小学校の全体コンセプトと基本計画案の修正意見を検討した上で、アイデアカードの詳細検討をしました。それらの検討結果と、4回目で出た修正意見を反映させた全体コンセプトと基本計画の修正案を発表しました。



### 全体コンセプトと基本計画の再検討

全体コンセプトと基本計画の修正案に対して、修正意見を検討しました。前回、欠席された参加者もいたため、様々な意見が出されました。



### アイデアカードのブラッシュアップ

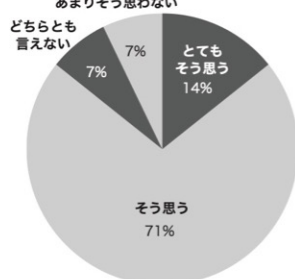
次に、シールが多く貼られたアイデアカードについてアイデアの詳細を検討しました。前回、検討した「だれがやるの?」「どこでやるの?」「実現までの課題は?」に加えて、「いつやるの?」の項目も追加し、アイデアごとに担当をローテーションしてアイデアを付箋に書いて貼っていきました。最後に、グループ毎に検討結果を発表し、記念撮影で終了しました。



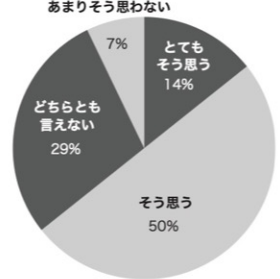
### 参加者アンケート調査結果

ワークショップ終了時に行った参加者アンケート調査結果の一部を以下に紹介します。(回答者数：14名)

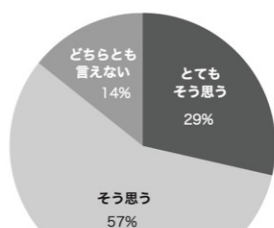
修正したコンセプトは旧小学校に適していると思いませんか？  
あまりそう思わない



修正した基本計画は旧小学校に適していると思いませんか？  
あまりそう思わない



全5回のワークショップに参加した満足度を教えてください。



編集：マツケン千葉大学  
都市計画松浦研究室



松浦 健治郎 准教授



白井 充寿



高井 隆司



渡邊 優子



羽田 知樹



澤田 春奈



林 直希



山口 唯菜

発行年月日：2022年10月17日  
八千代市からの受託研究の成果の一部です。

# ワークショップの結果（旧阿蘇小学校）

## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

## けやきの木を中心とした阿蘇地区のコミュニティプレイス



子どもたちが集う場所を存続させる

**樹木の管理は  
どうするのか  
(掃除など)**

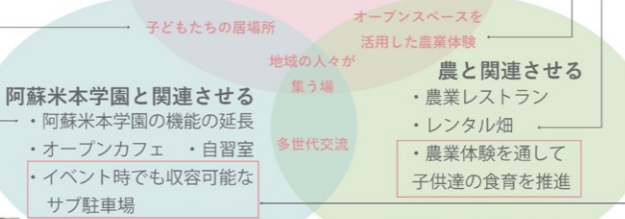
### 149年続いた小学校の長い歴史

旧阿蘇小学校の面影を残す

- ・旧阿蘇小の資料館
- ・シンボルツリー（けやきの木）を  
ライトアップ・木陰など有効活用



それぞれ異なる空間作りを提案



### 阿蘇米本学園と近い

**新しくできる  
商業施設と連  
携させたい**



阿蘇米本学園と連携した機能を付加させる

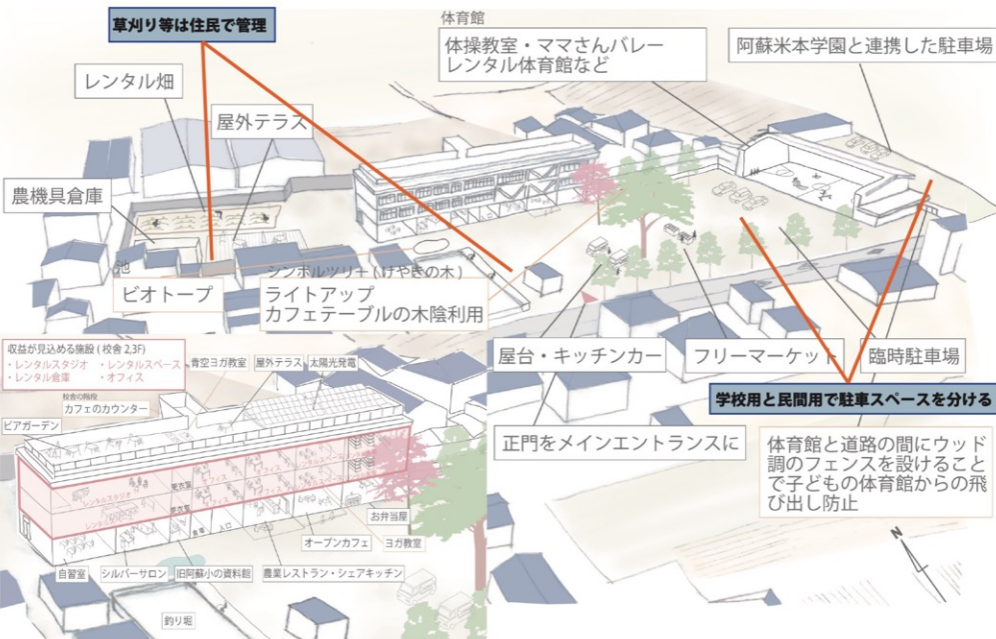
### 農村集落と近い



農業と連携を図る

## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



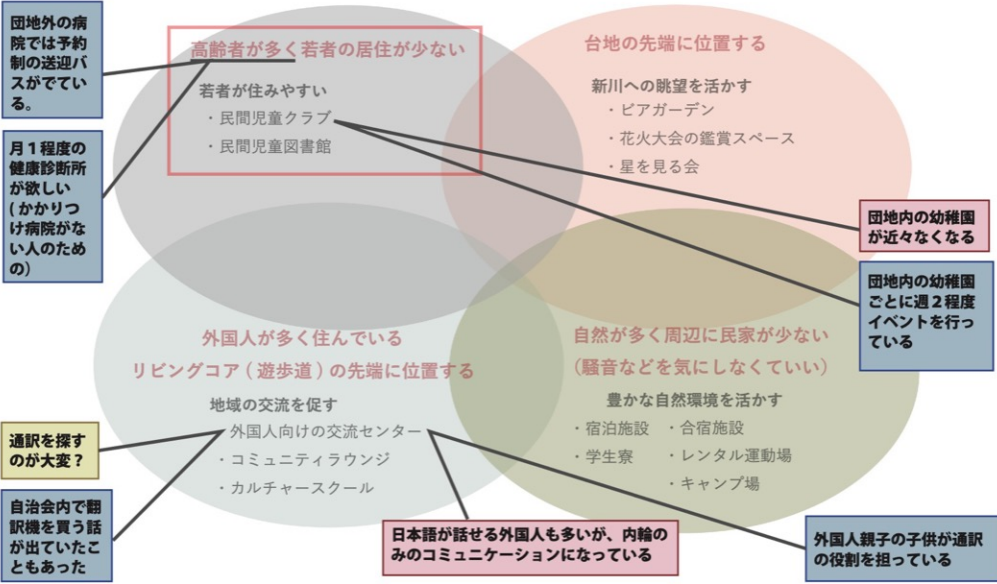




# ワークショップの結果 (旧米本小学校)

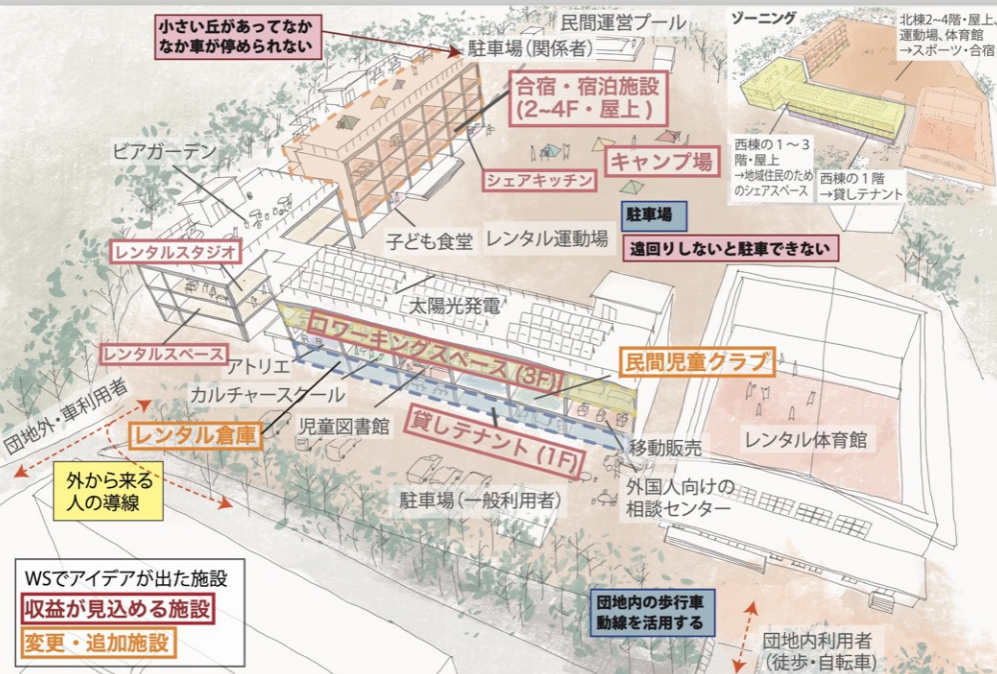
## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



## ワークショップの結果 (旧米本小学校)

## アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ ● 疑問点 ● 賛成・提案 ● 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
●●●●●● ビアガーデン	民間企業 NPO 法人 団地内で「やってみたい」と思っている人達	団地内住民 宿舎所利用者 バスがあれば外の人 サークル	屋上 校庭の一角	春・夏・秋 (ビアガーデンだけでなく、カフェならば冬も)	事業者の選定 保健所等の認定 集客可能人数(100人くらい?)
●●●●●● 外国人のための相談センター	八千代市 NPO 法人 団地内のボランティア	外国人 外国人の付き添い(団地内の日本人)	2F 教室	土日限定 予約制	通訳が欲しい 国旗などを飾る ジェスチャー等で意思疎通を図る 団地内の生活ルールなどを多言語で作成 クリスマス会などのイベントを開き、子供を通して交流する
●●●●●● キャンプ場	企業 管理者	団地内の人 八千代市民 団地外の人利用がメイン(もえぎ野の人たちなど)	校庭 屋上	春・夏・秋 冬は予約制 週末	トイレ 燃えカスの処理 キャンプの区画 ゴミ捨て 道の駅で食材を買ってもらう
●●●●●● 児童館 児童教室、子供広場など	行政 自治会 民間企業	幼児～小学生 団地内の子供(学童後の利用) 団地外の子供 習い事教室を併設	2F 教室	平日の午後	先生の確保 怪我の心配 利用者集め 折り紙教室などのイベントを開く 必要があるのか疑問
●●●●●● カルチャースクール	講師 自治会	高齢者(囲碁、将棋、麻雀)	2F 教室 屋外で体験	月4回(スクールの内容次第)	先生の確保 生徒集め 企業を入れるのか
●●●●●● レンタル運動場	企業 学校借り主 行政	学生 運動サークル	グランド プール 体育館	予約制	使う人の募集 安全の確保 誰が管理するのか 使用にあたってのルール作り
●●●●●● 宿泊施設	民間企業	家族連れ 学生(合宿利用)	教室 体育館	予約制	教室のリノベーションが必要
●●●●●● 民間運営プール	民間企業	市民	プール	夏	施設の整備が必要
●●●●●● コワーキングスペース	民間企業	サラリーマン 起業家	教室	毎日	パソコンなどの機材の準備が必要 集客は見込めるのか?
●●●●●● 児童用の図書コーナー	自治会 ボランティア	団地内の子供	2F 教室	毎日	「児童教室」と同じ?



# ワークショップの結果 (旧米本南小学校)

## 施設全体のコンセプトの検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題

### リビングコアの先端

リビングコアの両端に旧小学校があることはアクセスも良好で、交流・滞留空間の場所として利用されやすい。



### 住宅街に位置

住宅から近いことで、気軽に立ち寄ることができる。しかし匂いや音などから静かな環境を守らなければならない。



### 旧米本南小学校の中庭

2棟の校舎に挟まれ中庭が形成されている。以前は飼育小屋や栽培する場所があった。



## コンセプト

旧米本南小学校から徒歩圏内なので一体的に活用できると思う。ベンチのデザインなど一体的に活用できるものを考えて活用していく。

## 閑静な中庭からはじまる みんなのリビング

中庭を活かした  
お食事処・レンタル菜園

趣味・生活の一部となる

図書スペース・音楽スタジオ・ドッグランジム・料理教室

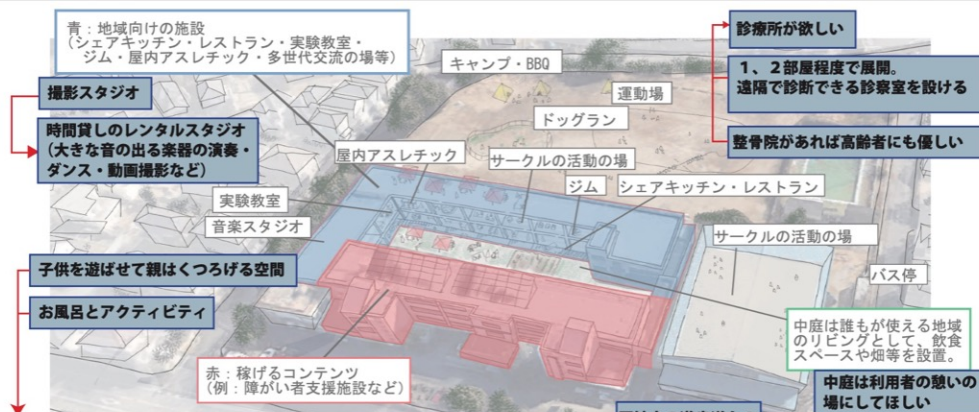
団地内だけでなく団地外の人もリビングとして活用できるように。

### ターゲット

米本団地内住民＋周辺住民  
(徒歩圏内の地域の人々)

## 施設の全体計画の検討

■ 疑問点 ■ 賛成・提案 ■ 反対・課題



### 稼げる施設

- ・地域向けの施設 (地域住民→無料・来訪者→有料)
- ・稼く施設として健康ランドのよう一日を過ごせる施設にする
- ・飲食のテナント化

- ・稼げるコンテンツに北側の建物を1棟使う必要はあるのか？
- ・稼く施設をベースに一部を地域住民向け施設にする方向性か？

### 食事指導や提供 入浴施設・工場見学

障がい者施設に限らず高齢者の活動、児童の成長に関する生涯学習施設

### 安定して収入が見込める生産工場

(キノコや野菜の屋内栽培など)

災害時に入浴・貯水ができるようにする。  
→災害に強い地区として居住者を増やす促進材料になるのでは？

### 団地内の遊歩道との関係を強化

### 遊歩道

昔は水遊びができたので子供が水遊びできる場所が欲しい

ストレッチ器具を置きたい

お祭り広場の水場の復活

管理するのが大変

## ワークショップの結果 (旧米本南小学校)

## アイデアの詳細検討

薄い文字：前回の検討結果、濃い文字：今回の検討結果 ● 参加者 ● ロールプレイ □ 疑問点 □ 賛成・提案 □ 反対・課題

アイデア	誰がやるの？	誰が使うの？	どこでやるの？	いつやるの？	実現までの課題は？
お食事どころ	障がい者施設の入居者の方（調理など） 地域の料理好きの人（シェアキッチン） 道の駅や団地内の食堂の支店や分店 給食を作っていた方たち	限定せずだれでも食べれる 小学生が朝食が食べれるような場所 小学生は朝時間がいないため、朝食は高齢者向けにした方がよい	家庭科室（調理） 校長室・応接室（客席） 中庭などの陽だまり	毎日は大変なので週に3～4日で営業するイメージ 土日・祝日 平日の朝と夕方 子供（夕食）、高齢者・仕事の方（朝食）	食事はどのようなジャンルを提供するのか 地域に働く人はいるのか 誰でも使えるようにするには価格設定が難しい
キャンプ・BBQ場	利用したい人、やりたい人が自己責任で利用する 民間企業が受付や管理をする	地域住民 観光客 小学生（屋外学習）	校庭・中庭 体育館でBBQ（雨の日でもできる）	キャンプとBBQの運営は分けて考える→キャンプは常設、BBQは休日のみ BBQ→GWの連休や長期休みの期間にイベント的に設置 夏だけでなく冬も行う。ビアガーデンと予定を合わせるのも良い。	火の利用許可は取れるのか BBQ用の机やいすは準備可能か 花火をできるようにしたい
屋内オリエンテーリング	障がい者施設の入居者の方（準備等） 民間企業が受付や管理をする 企画は外部の企業（イベント会社等）や市民団体が持ち込む	地域の児童 小学校の卒業生 学校に残ってる思い出の品や作品などを展示して、タイムスリップした気分を味わう	3階部分から屋上まで	企画が持ち込まれたとき 屋内アスレチックと併設し、開催していないときは屋内アスレチックの一部として活用する	備品の準備はどうするのか どのような内容の企画をするのか 内容やターゲットがはっきりしていない
多世代交流の場	地域の自治会 活動中の高齢者サークル 自治会活動も頻繁に行われているので、サークル活動でなくても使えるようにする。	地域の高齢者や子供	校舎の1階部分 体育館 コンテンツによって変えたいらしい。（料理教室なら家庭科室のように）	・土日 ・長期休みの期間 ・夕方 利用者によって様々な時間帯が予想できる 放課後に1～2時間程度交流する	どういう目的で集まるのか（集まって何をするのか） 子供と昔ながらの遊びをする スマホ講座 外国人移住者と多文化交流
屋内アスレチック	卒業生 屋内オリエンテーリングと一緒に管理する	小学生から高校生まで（年代別にコースを分ける） 地域住民が家族や友人と使う	体育館や3階	・長期休み ・土日	アスレチックの場所・道具の管理はどうするのか 大学生の制作系の学科の人につくってもらおう 大学生が少ないので学生に管理や運営を大学生にさせるのは難しい
長期休みの学びの場	大学生（ボランティアや短期アルバイト） 子供に教えた地域住民 シルバーの方が子供の見守りをするシステムがあればいいのでは？	地域の小中学生	理科室・図工室	・長期休み イベント的に開放する シルバーの方に常駐してもらい長期休み期間に常設する 日にちを決めてイベント的に開放	大学生のボランティアは誰が募集するのか 大学生や子供は集まるのか 学校の施設管理は資格が必要

※常時提供するサービス：食事、キャンプ・BBQ場、多世代交流  
短期的なイベント：オリエンテーリング、アスレチック、宿題